

2023

春号

VOL. 7

ア オ ハ ル

青春文庫通信

本は好きですか？

都南図書館では、

中高生のための蔵書を増やし、特別な展示スペースを設けています。

青春時代を駆け抜けるみなさんが出会う本として、

その場所にある本を「^{アオハル}青春文庫」と名付けました。

本通信では、「^{アオハル}青春文庫」のおすすめ本などを紹介しています。

都南図書館にぜひ来てください。

時に本は、みなさんの支えとなります。

読書は、論争のためではなく、そのまま信じ込むためでもなく、
講演の話題探しでもない。

それは、熟考のためのものなのだ。

(フランシス・ベーコン)

当館司書厳選!!

ア オ ハ ル

青春文庫おすすめ本



NO. 1

「ぼくたちはまだ 出逢っていない」

八束澄子／著 ポプラ社

イギリス人の父親と日本人の母親を持つ中3の陸は、バスケット部の豪大から何かと絡まれ、暴力を受けている。一方、母親の再婚を機に岡山から京都に引っ越してきた中2の美雨は、学校にも、家にも、居場所がなく、京都の町をさまよい歩いては時間をつぶす毎日。

この2人がどのような出逢いかたをするのか気になります。



NO. 2

「中高生の悩みが 軽くなるヒント集めました。」

葉一／著 河出書房新社



教育YouTuberの葉一による、中高生の悩みを軽くするための考え方のヒント集。効率のいい勉強法、コミュ障の悩み、進路のこと、将来の夢について思うこと、など2児の父でもある著者が共に考えてくれる。

「YouTuberになりたいです！」には何と答えるのか、興味津々。

NO. 3

「ホロヴィッツ ホラー」

アンソニー・ホロヴィッツ／著 田中奈津子／訳 講談社

9つの短編集物語の主人公は中高生のみの異作。

「これから話す物語は、おれの全く知らない男の死から始まる——」

「このミステリーがすごい！」や本屋大賞で1位に輝く「カササギ殺人事件」

の作者による。



NO. 4

「虹いろ図書館 司書先輩と見習いのぼく」

櫻井とりお／著 河出書房新社

虹いろ図書館シリーズ第4弾。

高校を卒業し、図書館で働きだした健介は、お客さんからの質問や読み聞かせ対応などに汗をかき、大奮闘の毎日過ごす。



NO. 5

「兎の眼」

灰谷健次郎／著 KADKAWA

新任の小谷先生が受け持ったのは、学校では全くしゃべらない少年、鉄三。

そんな中、ちょっと変わった転校生・みな子も加わって、もう大変！

みんなで悩みながら、「大切なモノ」を見つけていく、感動の物語！



NO. 6

「ヤングケアラー 考えよう、だれも取りのこさない社会」

濱島淑恵／監修 小池定路／イラスト 文溪堂

「ヤングケアラー」という言葉を耳にすることがここ数年増えてきているがどういう意味か広く認知されているとはいえない。

若い人に関することには違いないので、ぜひこのわかりやすい解説本を見てほしい。



NO. 7

「ばかみたいって言われてもいいよ」1～3

吉田桃子／著 講談社

オシャレ中2女子、杏都(あんづ)は、ファッションが大好き！

ところが両親の離婚騒動に巻き込まれ、急遽都会から田舎に引っ越すことに。

ICカードは使えないし、お気に入りのショップもないし……。

しかも、部屋のカーテンを開けたら、目に飛び込んできたのは、同い年の裸のオトコのコ！

……いったい、私、これからどうなっちゃうの！？



NO. 8

「教えて!マジカルドクター

病気のこと、お医者さんのこと」

大塚篤司／著 油沼／イラスト 丸善出版

君だけに見える不思議なドクターが、子どもたちの心の質問につぎつぎと答える。

「医療の世界にもきちんとした掟(標準医療)があるんだ。大人になる前に、病気やお

医者さんのことを知ってほしい」

――マジカルドクターより



「このライトノベルがすごい! 2023」

『このライトノベルがすごい!』編集部／編集
宝島社

本屋さんの棚を埋め尽くすライトノベル。
選ぶのに迷いませんか？
本書は今のおすすめライトノベルを紹介案
内してくれる決定版ガイドブック。
今回は「ソードアートオンライン」特集も。



「悪魔の思考ゲーム 1

入れ替わったお母さん」

大塩哲史／著
朝日新聞出版

女子中学生のミノリと謎の男性、思問が、
不可能を可能とする「マクスウェル・マシー
ン」をめぐる事件に巻き込まれる！
難病にたおれたミノリの母が、ある研究所
の力で回復する。
しかしその裏には、重大な秘密が隠されて
いた。



「数は無限の名探偵」

はやみねかおる ほか／著 朝日新聞出版

「出汁で割る」って、「0で割る」と同じだ！
——数学に異能を発揮する中学2年生の真島
尽が、なぜかまづくなってしまったおでんの謎を
解く！？
「事件÷出汁＝名探偵誕生」(はやみねかおる)
「盗まれたゼロ」(向井湘吾)

「謎を解くのは、スマホと弟だけが友達の「引きこもり姉ちゃん」？「引き
こもり姉ちゃんのアルゴリズム推理」(井上真偽) ほか



「東大生が日本を100人の島に例えたら

面白いほど経済がわかった！」

ムギタロー／著 井上智洋・望月慎／監修
サンクチュアリ出版

『日本がもしも100人の島だったら？』
と例えることによって、難しい経済の仕組みを、
超シンプルに理解していただくための本です。」

という書評だけど、ほんとな。



「オタクを武器に生きていく」

吉田尚記／著 河出書房新社

マンガ大賞の発起人、自称日本一のオタ
クアナ、ニッポン放送アナウンサーの著者
からのメッセージ。
オタクを武器に生きていくとは？
そのためには何が必要なのかを提示してく
れる。



「小説 ブルーロック」

金城宗幸／原著
ノ村優介・吉岡 みつる／著
講談社

2022年10月、テレビアニメがスタートする
大人気サッカー漫画。

待望のノベライズ！！

「親のことが嫌いじゃないのに
「なんかイヤだな」と思ったときに読む本」

藤木美奈子／著 WAVE出版

親のことは嫌いじゃないのに、一緒にいるとちよっ
としんどい。暴力や悪口を受けているわけではな
いけど、なんかモヤモヤする……。

それは親からの「見えない圧力」を受けている
のかもしれない。

子どもへの期待・心配のしすぎは、親自身も「悪いことをしている」自覚
がないため、とてもやっかいです。

親から言われるモヤモヤを、ラクになる言葉に変える方法を教えます。



まだまだあります☺

青春(アオハル)文庫中高生におすすめの本!!

「給食アンサンブル」2 如月かずさ著 光村図書出版

「心配すんな。全部上手くいく。」ヒカル著 徳間書店

「ヤンキー君と白杖ガール」8 うおやま著 KADOKAWA

「ほんとうの多様性についての話をしよう」サンドラ・ヘフェリン著
旬報社

「後宮の鳥」1～7 白川紺子著 集英社

「裏世界ピクニック」1～7 宮澤伊織著 早川書房

「岸辺露伴は叫ばない 短編集」

荒木飛呂彦原著 維羽裕介ほか著 集英社

「中高生のみなさんへ」

都南図書館では、**本のご予約**のほか、**本のリクエスト**なども受け付けています。

みなさんのご意見を聞きながら、蔵書を充実させていく…**みんなの図書館**を目指します！

このほかにも
良書多数!!

次回「青春(アオハル)文庫通信(2023夏号VOL. 8)」は、2023年7月頃発行予定です。

